

手塚治虫は、5歳から約20年間を、この宝塚市で過ごしました。
 宝塚市立手塚治虫記念館は、手塚治虫が唱え続けてきた「自然への愛」「生命の尊さ」をテーマに、
 青少年の夢と希望を未来へ広げていく施設として設立されました。
 外観は、ヨーロッパの古城をイメージしてデザインされており、
 手塚治虫のエッセイ「ガラスの地球を救え」をモチーフにしたガラス製の地球がシンボルとなっています。
 館内では、手塚マンガの1ページを再現した空間の中で、手塚治虫のゆかりの品や数々の作品を見たり、
 実際に作品をつくる体験などをして楽しみいただけます。
 手塚治虫の心、そして世界を見て、触れて、感じて・・・
 おもしろいこと、嬉しいこと、ふしぎなこと、たくさんの発見をしてください。

THE OSAMU TEZUKA MANGA MUSEUM



宝塚市立手塚治虫記念館

2階

- ① シンボルモニュメント「ガラスの地球」
- ② 企画展示室
- ③ ミュージアムショップ
- ④ 手塚治虫ライブラリー
- ⑤ 情報・アニメ検索機
- ⑥ テーマ展示棚
- ⑦ ジャングル大帝休憩コーナー

1階

- ⑧ 火の鳥モニュメント
- ⑨ エントランスモニュメント
- ⑩ キャラクター手型・足型
- ⑪ モザイクタイル火の鳥
- ⑫ リボンの騎士 王宮風ホール
- ⑬ 受付、券売機
- ⑭ モザイクタイル自画像
- ⑮ キャラクタースタンドグラス
火の鳥メッセンジャー
- ⑯ 手塚治虫グッズ展示コーナー
- ⑰ 手塚治虫年表
- ⑱ 常設展示室
- ⑲ アトムビジョン映像ホール
- ⑳ メッセンジャー機

G階

- ㉑ ピロティー(天井画)
- ㉒ G階入口
- ㉓ 事務所
- ㉔ ジオラマ「手塚治虫昆虫日記の宝塚」
- ㉕ チンクの休憩ベンチ
- ㉖ アニメ工房
- ㉗ アニメーションの歴史・手法
- ㉘ 手塚治虫仕事部屋再現
- ㉙ 日本漫画の歴史



1階-多機能トイレ、オムツ交換台(女子トイレ設置)あり



見て、触れて、感じる、手塚治虫の世界

©Tezuka Productions